

## 東京2020オリンピック・パラリンピック1周年記念事業



# 東京2020大会レガシーから 共生のまちづくりを考える ～次世代につなぐ東京2020大会のバトン～



### 【登壇者】

- ◎若杉 遥(ゴールボール女子東京2020大会銅メダリスト)
- ◎若林 良弘(東京2020大会聖火リレーランナー)
- ◎森 清剛(青梅市職員・元オリンピック・パラリンピック担当)
- ファシリテーター:萩元 直樹(サステナブルタウン代表・元東京2020組織委員会)



# サステナブルタウン

## SUSTAINABLE TOWN



いま  
やらねば  
いつ  
できる  
わしが  
やらねば  
たれが  
やる

代表 萩元 直樹

Naoki HAGIMOTO

【自己紹介】 オリンピック・パラリンピックとの関わり

|     |       |
|-----|-------|
| 東京都 | 2年    |
| 市役所 | 2年5か月 |
| 組織委 | 2年1か月 |

6年半

この3つの立場で東京2020大会に関わった唯一の経験者となりました。



リオ2016

# PyeongChang 2018

평창올림픽경기장





東京2020



# 55月の連載

東京 動画

東京都



## 東京2020大会についての 動画一覧

カテゴリで絞り込む ▼

試してみたいかなる!?  
誰でもできる「やさしい日本語」

【やさしい日本語】  
多言語対応のレガシー ～やさしい日本語と多言語音声翻訳～

萩元 直樹 氏  
やさしい日本語×多言語音声翻訳プロモータ

19:45

多言語対応推進フォーラム  
Multilingual Inclusion Forum 2020年12月23日

# やさしい日本語 × 多言語音声翻訳 のレガシー宣言





# 各地でのレガシー創出の支援



小平市民PJT⇒ふりかえり会

# 青梅市にも何度も・・・

## オリンピック・パラリンピック関連座談会「オリ・パラを楽しく迎えよう！」 ～私たちのできるおもてなしってなんだろう？オリンピック、パラリンピアンと一緒に考えてみよう！～

東京2020オリンピック・パラリンピック大会を  
迎えるにあたり、市民一人ひとりがどのような役割が  
できるか、どのようなおもてなしができるかを考える  
きっかけとなる座談会を開催します。

日時 3月7日(水) 午後7時～9時(6時30分  
開場)

会場 市役所2階会議室

対象 どなたでも

※小学生以下は保護者同伴

コーディネーター 小平市職員(元東京都オリンピッ  
ク・パラリンピック準備局派遣) 萩元直樹氏

ゲスト

▷北京オリンピックカヌー・スラローム女子カヤッ  
クシングル4位入賞 竹下百合子氏

▷ロンドンパラリンピックゴールボール女子金メダ  
ル 若杉 遥氏

定員 先着50人(予約制) 入場無料

申し込み 住所、氏名、電話番号を電話または電子メー  
ル✉div7050@city.ome.tokyo.jpで社会教育課へ

※メールで申し込みの方は、参加可否の返信メールが  
1週間以内に届かない場合は、社会教育課へお電話  
ください。

ゲ ス ト



竹下百合子氏



若杉 遥氏

# ↑特に強く印象に残ったイベント



サステナブルタウン

SUSTAINABLE TOWN

【自己紹介】 サステナブルタウン 創業

## VISION

TRANSFORMING OUR TOWN  
with SUSTAINABILITY.

私たちのまちに  
サステナビリティで変革を。

## MISSION

地域に暮らす一人一人が  
環境・社会・経済にとって  
最良な選択を見つけられる  
『サステナブルな地域社会』を  
日本中にたくさん作る。



# TOWN ALE

今夜、ビール？



**note**



**Facebookやインスタグラムやっています。  
よかったら気軽に友達申請してください。**



# 1 Introduction

今日の学びを  
育むために

# 講演会の目的

東京2020

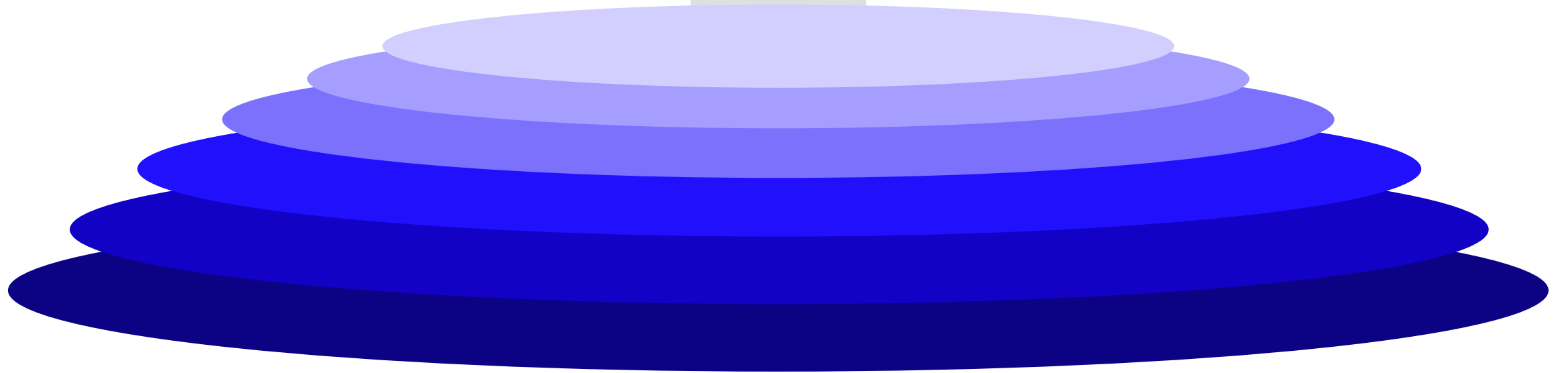
オリンピック・パラリンピック  
をふりかえることで...

共生のまちづくりを  
考えていくため

東京2020大会 や まちづくり

アップデート!

東京2020大会 や まちづくり



今日の講演

講座や講演会の役割

「学びの客体」から  
「学びの主体」へ



皆様へのご期待

共生のまちづくりの  
実践者へ



共生のまちを

育むには？





# プログラム1

東京2020大会  
をふりかえる

イベントで  
最も大切なこと

# ふりかえり



改めて考えると  
ふりかえりって何？



# ふりかえり①

良かったこと

できたこと

学びになったこと

## ふりかえり②

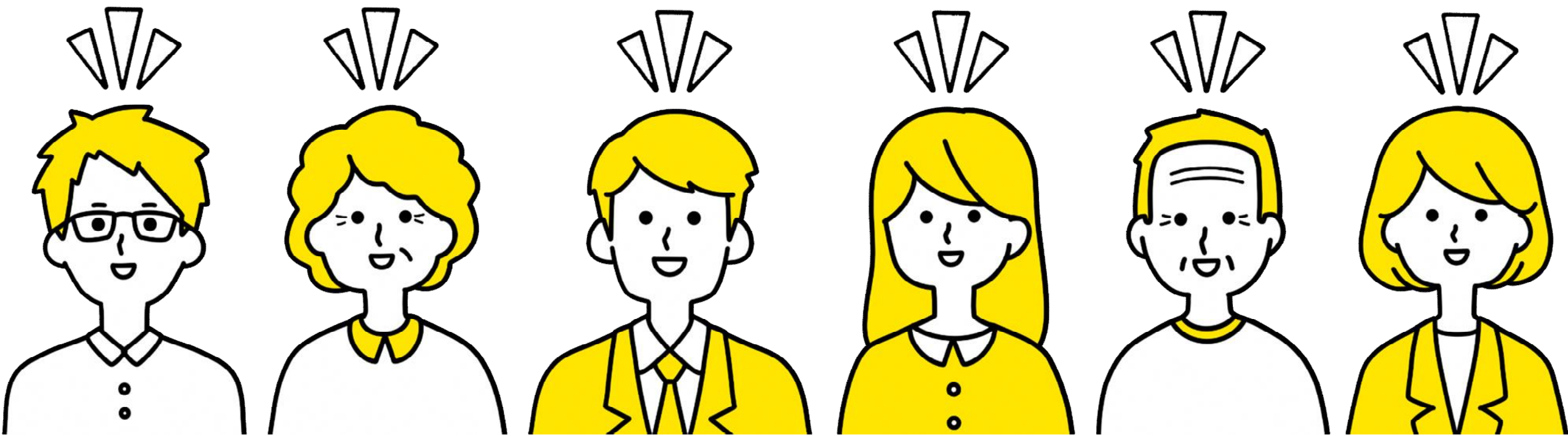
良くなかったこと  
できなかつたこと  
まだまだ課題なこと

## ふりかえり③

①②より、今後生かしていけそうな考え・経験・学びを共有して、東京2020大会の諸活動をみんなの意味づける

気分的に 2020年  
1月に戻ろう

GET BACK





そもそも

オリンピック・パラリンピック

とは何だろうか？

# オリンピックの目的

「人類の育成・成長」

「世界の平和」

# オリンピックの精神

「近代オリンピックの父」クーベルタン  
男爵が唱えた**オリンピズム**



# オリンピックイズムとは

スポーツを文化・教育と融合させ、  
生き方の創造を探求するもの

生き方の哲学

# オリンピック憲章

4. スポーツをすることは**人権の1つ**である。  
すべての個人はいかなる種類の差別も受けることなく、オリンピック精神に基づき、スポーツをする機会を与えられなければならない。

6. このオリンピック憲章の定める権利および自由は人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治的またはその他の意見、国あるいは社会的な出身、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別も受けることなく、確実に享受されなければならない。 与えられなければならない。

# オリンピックの三大テーマ

スポーツ

文化

環境

オリンピックの三大テーマ

スポーツ

文化

環境



オリンピックの三大テーマ

スポーツ

文化

環境

オリンピックの三大テーマ

スポーツ

文化

環境

# そもそもその疑問①

なんで多額の税金が使われているの？



## そもそもその疑問②

なんで民間の企業も  
多額の費用をかけて  
取り組んでいるの？



# そもそもその疑問③

いろいろな競技の  
世界大会が同時多発で  
行われるだけでしょ？



**ANSWNER**

単に開催するのではなく、  
開催することで  
日本に何を残すのか(レガシー)  
を考えているから

東京2020大会



社会やまちづくり

を進める最大のチャンス



国内・世界最大のイベント  
だから

グローバルな情報を吸収する力  
と

日本国内の情報を集約する力

# 東京2020大会



世界の基準・水準に  
高める最大のチャンス

世界基準や考え方の輸入



ローカライズが重要

# 東京2020大会



世界にプロモーション  
する最大のチャンス

**大会開催は目的ではなく「手段」**



IOCの使命はオリンピズムの遂行であり、オリンピック・ムーブメント



**世界大会とは明確に異なる**

オリンピック・パラリンピックは  
世界最大規模の  
教育活動・ムーブメント



# プログラム2

共生を考える

# 持続可能性の観点から…



**自然との共生の必要性**

⇒ 環境保全、生物多様性 など



**価値観や社会の多様化の中  
での共生の必要性**

⇒ 多文化共生、社会的包摂 など



# オリンピックの目的

「人類の育成・成長」

「世界の平和」

できるだけ広く大きく  
共生の考え方を捉えよう



# 共生の まちづくり



近年のオリンピック  
パラリンピックの  
3大キーワードの一つ


ダイバーシティ

DIVERSITY

&

インクルージョン

INCLUSION

The background of the image consists of numerous thin, blue lines radiating outwards from the center, creating a sunburst or starburst effect. The lines are most dense in the center and become sparser towards the edges.

**D & I**

# プログラム3

多様性と調和の視点でみる  
東京2020大会  
と日本の今

# Diversity & Inclusion

ダイバーシティ&インクルージョン



東京オリンピック・パラリンピック  
競技大会組織委員会HPより引用



# スポーツには世界と未来を変える力がある。

1964年の東京大会は日本を大きく変えた。2020年の東京大会は、

「すべての人が自己ベストを目指し（全員が自己ベスト）」、

「一人ひとりが互いを認め合い（多様性と調和）」、

「そして、未来につなげよう（未来への継承）」

を3つの基本コンセプトとし、史上最もイノベーティブで、

世界にポジティブな改革をもたらす大会とする。

# 東京2020大会のコンセプト

「全員が自己ベスト」

「多様性と調和」

「未来への継承」

# 東京2020大会のコンセプト

「全員が自己ベスト」

**「多様性と調和」**

「未来への継承」

人種、肌の色、性別、性的指向、言語、  
宗教、政治、障がいの有無など、  
あらゆる面での違いを肯定し、  
自然に受け入れ、互いに認め合う



社会は進歩

「女性がたくさん入っている理事会は  
時間がかかる」

「女性というのは競争意識が強い。  
誰か1人が手をあげて言うと  
自分も言わなきゃいけないと思うのだから。  
それでみんな発言する」

「IOCの公約や取り組んでいる改革に矛盾するもので、完全に不適切なものだ」と森元会長の発言をIOCは非難。

そのうえで「オリンピック憲章に記載されているようにすべての階層のすべての組織においてスポーツにおける女性の活躍を奨励し、支援することを使命としている」とコメント。

日本社会のジェンダー平等や  
D&Iの推進といった課題が  
最重要課題として顕在化する  
きっかけに

# 東京2020 D&Iアクション の宣言

## 東京 2020D&I アクション -誰もが生きやすい社会を目指して-

東京 2020 大会は、その大会ビジョン「スポーツには世界と未来を変える力がある。」の基本コンセプトとして「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」を掲げています。「東京 2020D&I アクション -誰もが生きやすい社会を目指して-」も、これらの考えに基づいています。

新型コロナウイルス感染症による新たな差別や格差の拡大といった社会の分断が深まる中、大会に参画する多様な個性がある多くの人が、自分らしさを発揮して、違いを認め合い、違いを活かしながら協力することのすばらしさを改めて認識する場が、東京 2020 大会です。

私たち一人ひとりには、人種、肌の色、性別、性的指向、性自認、障がい、言語、宗教、政治的又はその他の意見、国あるいは社会のルーツ、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別がなく、互いを認め合い、誰もが自分らしく生きられる共生社会を目指します。

東京 2020 大会を契機として、私たちの社会と未来に向けて何ができるかを考え、大会後も実践していくものとして、私たちのアクションを宣言します。

- 多様な人々との開かれた対話やコミュニケーションを継続し、「誰もが生きやすい社会」の大切さを共有するとともに、広く関係者を巻き込んだムーブメントを起こすことで、その価値を社会に広めていきます。
- これまで準備を進めてきた、東京 2020 大会に関わるあらゆる人への「多様性と調和」の取り組みを、大会において確実に実践し、差別やハラスメントのない、誰もが主役の大会を実現します。
- 東京 2020 大会の「誰もが生きやすい社会」を追求する取り組みが、次世代の人々や、オリンピック・パラリンピックムーブメントの中で継承されるよう、これまでの活動の成果や今後に向けた課題を記録するとともに、各関係者に働きかけていきます。
- 東京 2020 組織委員会の職員は、東京 2020 大会を通じて得た経験や知識を活かし、大会後もその一人ひとりがレガシーとなり、「誰もが生きやすい社会」に向けた自らの行動を継続していきます。

2021年8月18日

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

会長 橋本聖子

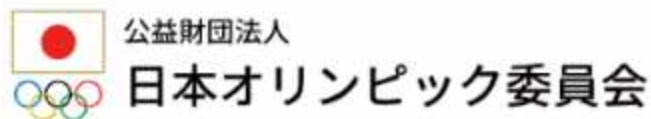


宣言の内容(抜粋)

## 東京2020D&Iアクションが目指す社会

私たち一人ひとりが、人種、肌の色、性別、性的指向、性自認、障がい、言語、宗教、政治的又はその他の意見、国あるいは社会のルーツ、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別がなく、互いを認め合い、誰もが自分らしく生きられる共生社会を目指します。

# Tokyo 2020 D&I Actions



Coca-Cola 日本コカ・コーラ株式会社  
Airbnb  
Panasonic パナソニック株式会社

ENEOS株式  
日本電気株式会社 (NEC)  
日本電信電話株式会社 (NTT)  
野村ホールディングス株式会社  
株式会社三井住友フィナンシャルグループ  
株式会社 明治

味の素株式会社  
株式会社JTB  
シスコシステムズ合同会社  
総合警備保障株式会社  
大日本印刷株式会社  
東京地下鉄株式会社 (東京メトロ)  
凸版印刷株式会社

日本航空株式会社 (JAL)  
東日本旅客鉄道株式会社 (JR東日本)  
株式会社リクルート  
株式会社朝日新聞社  
株式会社日本経済新聞社

EY Japan  
コクヨ株式会社  
東武タワースカイツリー  
パーク24株式会社

※2021年8月18日時点 組織委員会HP公表

外側・表層

性別、見た目・外見、世代・年齢、人種、肌の色、目の色、髪の色、国籍、民族、言葉、身体の特徴、服装、生物…

内側・深層

ジェンダー(体、心、恋愛対象、LGBTQ…)、セクシュアリティ、趣味・思考、地域性、宗教・宗派、考え方、思想、主義、社会観、政治的な考え方、育ち、教育、性格、出身地、文化、食、学歴…

それぞれの中のもっと深い部分、そもそも一人一人 など

多様性を認め合うのは  
当たり前前の時代



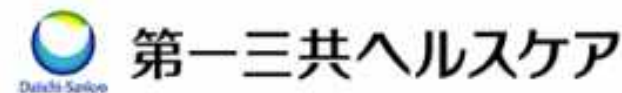
これからは、

**多様性を活かし合う時代**

# 民間企業におけるD&Iの注目

 BRIDGESTONE

 JAPAN AIRLINES

 第一三共ヘルスケア

 Asahi  
アサヒビール

 HONDA  
The Power of Dreams

 マイナビ

 OLYMPUS

 CASIO

 Canon

 Johnson & Johnson

 あなたの未来を創ります  
住友生命

 dentsu  
株式会社 電通東日本

 morinaga

 YKK  
AP

 前田建設

 Money Forward

 大正製薬

 FUJITSU

Lots more...

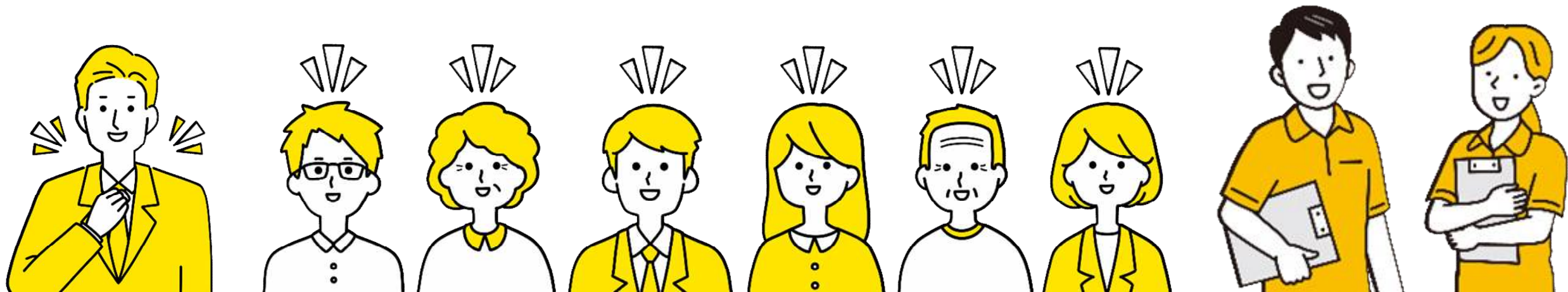
※順不同 無作為検索

これからの経営戦略に欠かせないから

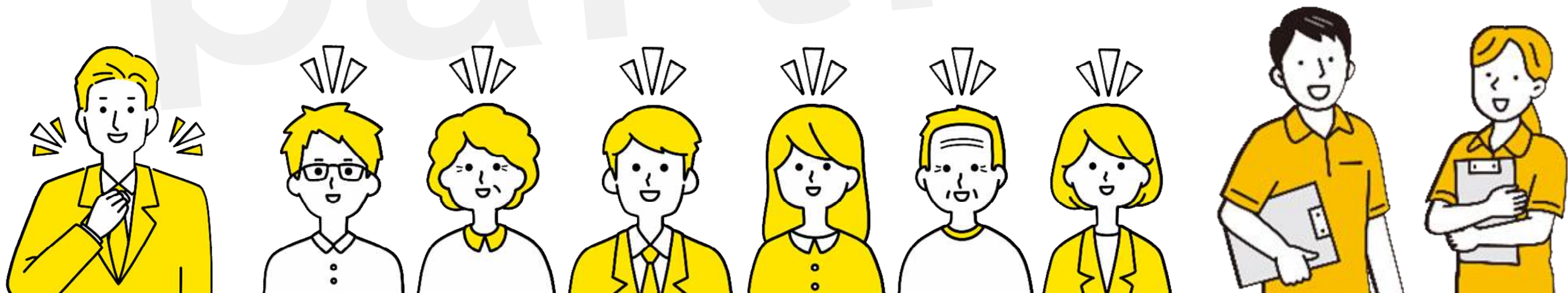
The background consists of numerous blue lines radiating from the center towards the corners, creating a sense of motion and energy. The lines vary in thickness and density, with some being very thin and others being thicker, all converging towards the center.

価値創造に  
つなげるため

# 専門職・住民との 「対話」「活動」が大事




# パートナーとして





これからは・・・

多様性を  
活かす合う時代



# 青梅市における東京2020大会とレガシー

青梅市職員 森 清剛

(元 青梅市オリンピック・パラリンピック担当)

2022

10/10

(月・祝)

10:00 ~ 18:00



ゴールボール競技を通じて学んだこと  
～共生社会の実現に向けて～

ゴールボール女子東京2020大会銅メダリスト  
若杉 遥



# 次世代につなぐ レガシーのバトン ～地域活性化とスポーツの可能性～

## 東京2020オリンピック 聖火ランナー

青梅市小曾木在住 **若林 良弘**

## 東京2020オリンピック・パラリンピック1周年記念事業



# 東京2020大会レガシーから 共生のまちづくりを考える ～次世代につなぐ東京2020大会のバトン～



### 【登壇者】

- ◎若杉 遥(ゴールボール女子東京2020大会銅メダリスト)
- ◎若林 良弘(東京2020大会聖火リレーランナー)
- ◎森 清剛(青梅市職員・元オリンピック・パラリンピック担当)
- ファシリテーター:萩元 直樹(サステナブルタウン代表・元東京2020組織委員会)

グラフィック

レコーディング

REPORT

## 東京2020オリンピック・パラリンピック1周年記念事業



# 東京2020大会レガシーから 共生のまちづくりを考える ～次世代につなぐ東京2020大会のバトン～



### 【登壇者】

- ◎若杉 遥(ゴールボール女子東京2020大会銅メダリスト)
- ◎若林 良弘(東京2020大会聖火リレーランナー)
- ◎森 清剛(青梅市職員・元オリンピック・パラリンピック担当)
- ファシリテーター:萩元 直樹(サステナブルタウン代表・元東京2020組織委員会)

# まとめ

～共生のまちづくりのために～



まずはここから

# Diversity & Inclusion

ダイバーシティ&インクルージョン



東京オリンピック・パラリンピック  
競技大会組織委員会HPより引用

お互いを理解し、  
多様性を尊重するからこそ、  
個々の人財が力を発揮できる。

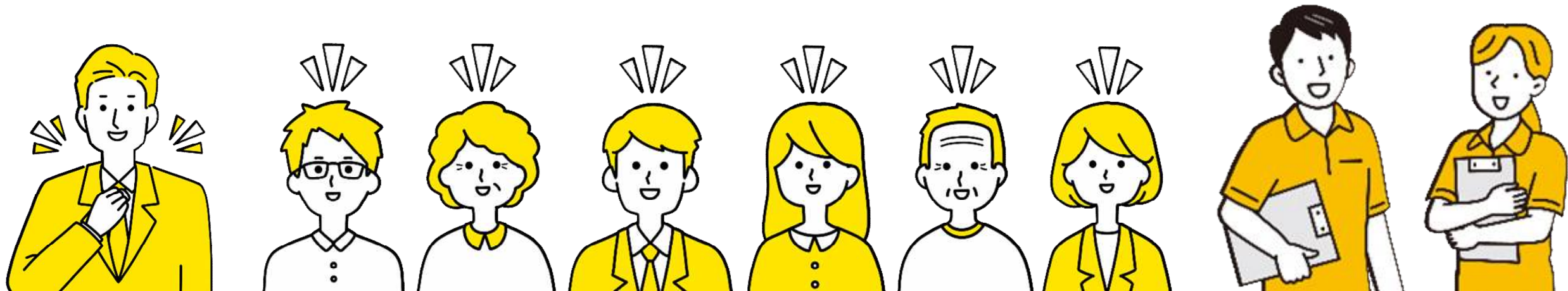
多様な人々が互いに影響し合い、  
異なる価値観や能力を活かし合える



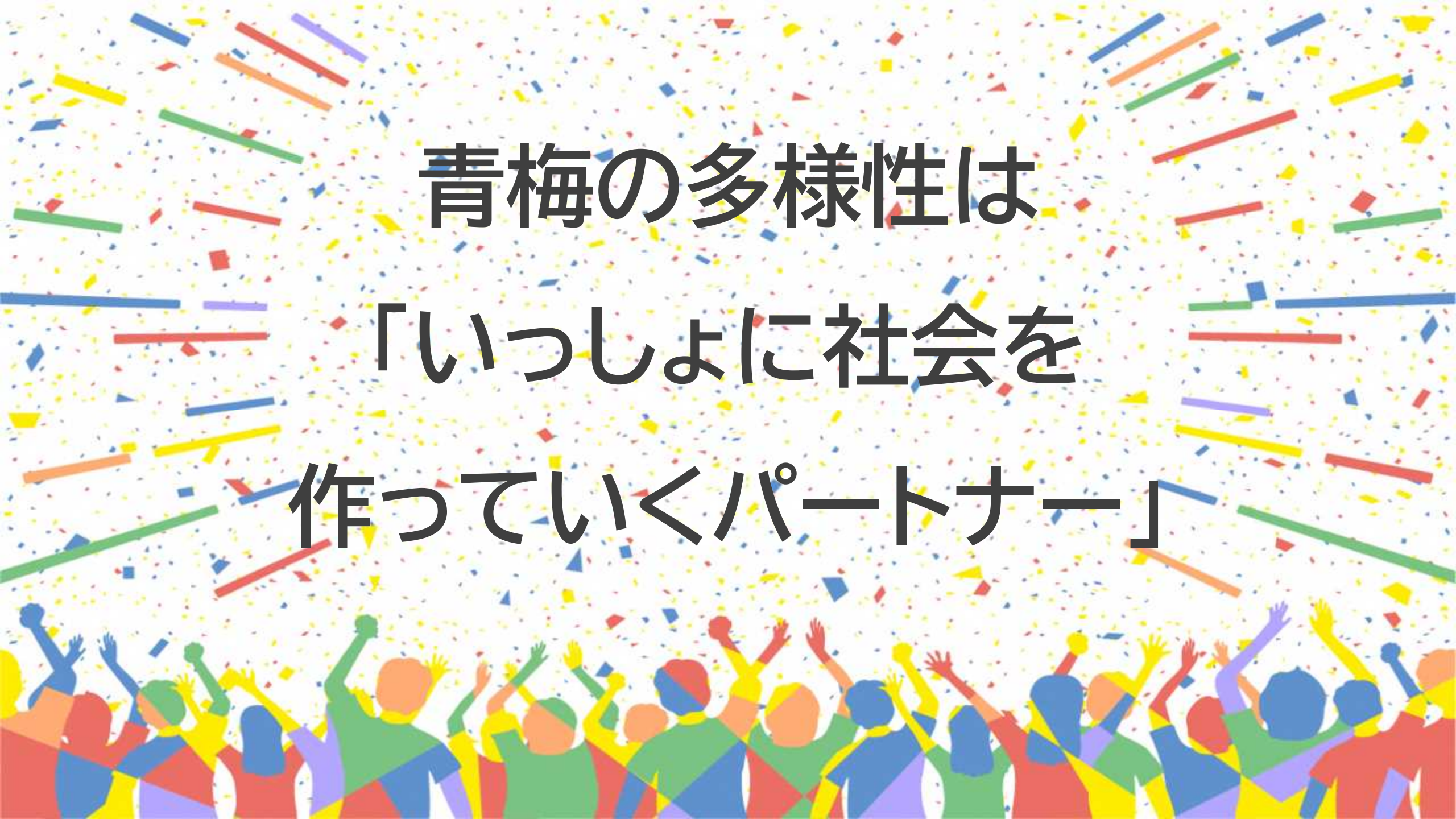
イノベーションを生み出し、  
価値創造につなげることができる

私たちみんなで実現していく  
これからの日本社会の姿

# 専門職・住民との 「対話」「活動」が大事



男性・女性、障がいの有無、日本人・在住  
外国人といった多様性だけでなく、  
もっと一人一人の**様々な多様性**を  
尊重し、活かし合える「**D&Iな社会**」へ



青梅の多様性は  
「いっしょに社会を  
作っていくパートナー」





これが青梅の  
共生の  
まちづくり

## 東京2020オリンピック・パラリンピック1周年記念事業



# 東京2020大会レガシーから 共生のまちづくりを考える ～次世代につなぐ東京2020大会のバトン～

### 【登壇者】

- ◎若杉 遥(ゴールボール女子東京2020大会銅メダリスト)
- ◎若林 良弘(東京2020大会聖火リレーランナー)
- ◎森 清剛(青梅市職員・元オリンピック・パラリンピック担当)
- ファシリテーター:萩元 直樹(サステナブルタウン代表・元東京2020組織委員会)

